資料2
第2回協議会資料
平成 30 年 5 月 31 日

東京大学生産技術研究所附属千葉実験所の跡地利用に係るまちビジョン　補足資料

・　現在の東京大学と千葉大学の敷地（両敷地をまちビジョンの検討対象区域とし、基本方針を定めました。）

・　1 次募集において、提案を求める対象地の範囲は、現在の東大キャンパス跡地と千葉大学キャンパスの一部を交換した後の土地（約 7.5ha）全体とします。今後、東京大学と千葉大学の協議により境界を確定し、土地交換を行い敷地（形状）整序を図ります。

（参考）

・　まちビジョン P.15 で示されている図表 5「土地利用ゾーニングの方向性」と現在の東京大学と千葉大学の敷地を重ね合わせると下図のようになります。